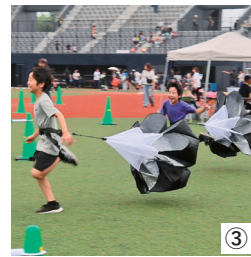


スポーツを通じた新たな交流拠点に

市民運動公園野球場（愛称＝池の川さくらスタジアム）がリニューアルオープン



7月1日、市民運動公園野球場がリニューアルオープンし、記念式典が開催されました。4日には記念事業として「ぷら・スポフェスタ」が開催され、多くの家族連れでにぎわいました。6日からは都市対抗野球北関東大会が始まり、全国大会への出場をかけ、各地の社会人野球チームが新しいスタジアムで熱戦を繰り広げました。これまで数々の感動と名勝負の舞台となった野球場が、今後ますます親しまれる場所となることが期待されます。



①②リニューアル記念式典 ③④⑤ぷら・スポフェスタ ⑥⑦⑧都市対抗野球北関東大会

地域によりそう存在

日立地区保護司会が市長を表敬



6月30日、日立地区保護司会（会長＝木村光利さん）が市役所を訪れ、市長に活動を報告し社会を明るくする運動への協力を依頼しました。同会は犯罪や非行を犯してしまった人の社会復帰のサポートや犯罪の予防活動などに取り組んでいます。7月1日には、午前7時から日立市内5駅で「社会を明るくする運動駅頭キャンペーン」を実施し、駅の利用者に啓発グッズを配りながら、声かけを行いました。

市内初のプロサーフィン大会

茨城サーフィクラシックが開催



7月8日から12日にかけて、河原子北浜海岸で「第30回茨城サーフィクラシック」が開催されました。日立市では初めてのプロサーフィン大会となる本大会。全国から集結した約150名の選手が、国内最高峰のリーグ戦で高レベルの技術を披露しました。期間中、大勢の観客が会場を訪れ、普段は見ることのできないプロの迫力あるライディングに大きな歓声が上がっていました。

高校生がバンド演奏などを披露

高校生 JAM 天国



6月28日、ヒタチエで「高校生 JAM 天国」が開催されました。このイベントは「高校生が輝ける場所を、高校生が企画する」という理念のもと、日立ヤングリーダーズクラブが運営しています。当日は8組38人の高校生が出演し、練習を重ねてきた書道パフォーマンスや軽音楽などを披露しました。会場には500人を超える観客が詰めかけ、熱気あふれるステージに大きな盛り上がりを見せました。